

# 標準施工工程

## ① 新設鋼構造物（無処理鋼の場合）

工程	材料	配合比率（重量比） 主剤：硬化剤	塗布量（膜厚）	塗布回数	工程間 間隔時間	施工用具	可使時間
1. 洗浄	油污れ等を除去、全体を清掃						
2. 下処理	EXG リペア 100	1 : 1	110g/㎡前後（10μ以上）	1	1～5日	刷毛, ローラー	1時間
3. 下塗り	EXG リペア 110	2 : 1	130g/㎡前後（10μ以上）	1	1～5日	刷毛, ローラー	1時間
4. 中塗り	EXG リペアファインセラ水性	15 : 1	150g/㎡前後（15μ以上）	1	4時間以上	刷毛, ローラー, スプレー	2時間
5. 上塗り	EXG リペアファインセラ水性	15 : 1	150g/㎡前後（15μ以上）	1	4時間以上	刷毛, ローラー, スプレー	2時間

## ② 新設鋼構造物（亜鉛メッキ等防錆処理が施してある場合）

工程	材料	配合比率（重量比） 主剤：硬化剤	塗布量（膜厚）	塗布回数	工程間 間隔時間	施工用具	可使時間
1. 洗浄	油污れ等を除去、全体を清掃						
2. 下処理	EXG リペア 100	1 : 1	110g/㎡前後（10μ以上）	1	1～5日	刷毛, ローラー	1時間
3. 下塗り	EXG リペア 110	2 : 1	130g/㎡前後（10μ以上）	1	1～5日	刷毛, ローラー	1時間
4. 中塗り	EXG リペアファインセラ水性	15 : 1	150g/㎡前後（15μ以上）	1	4時間以上	刷毛, ローラー, スプレー	2時間
5. 上塗り	EXG リペアファインセラ水性	15 : 1	150g/㎡前後（15μ以上）	1	4時間以上	刷毛, ローラー, スプレー	2時間

## ③ 既設鋼構造物塗り替え

工程	材料	配合比率（重量比） 主剤：硬化剤	塗布量（膜厚）	塗布回数	工程間 間隔時間	施工用具	可使時間
1. 洗浄	錆部3種ケレン、全体を清掃						
2. 下処理	EXG リペア 100	1 : 1	110g/㎡前後（10μ以上）	1	1～5日	刷毛, ローラー	1時間
3. 下処理 錆部	EXG リペア 110	2 : 1	130g/㎡前後（10μ以上）	1	1～5日	刷毛, ローラー	1時間
4. 中塗り	EXG リペアファインセラ水性	15 : 1	150g/㎡前後（15μ以上）	1	4時間以上	刷毛, ローラー, スプレー	2時間
5. 上塗り	EXG リペアファインセラ水性	15 : 1	150g/㎡前後（15μ以上）	1	4時間以上	刷毛, ローラー, スプレー	2時間

## ④ 鉄筋コンクリート構造物（コンクリート浮きがある場合）

工程	材料	配合比率（重量比） 主剤：硬化剤	塗布量（膜厚）	塗布回数	工程間 間隔時間	施工用具	可使時間
1. 洗浄	コンクリート浮き研り、鉄筋部3種ケレン、全体を清掃						
2. 下処理	EXG リペア 100	1 : 1 : 1 (主剤：硬化剤：清水)	110g/㎡前後（10μ以上）	1	1～5日	刷毛, ローラー	1時間
3. 下処理 鉄筋部	EXG リペア 110	2 : 1	130g/㎡前後（10μ以上）	1	1～5日	刷毛	1時間
4. 下処理 不陸調整	EXG リペア 13 モルタル 3軸ネット	セメント 1.2kg、珪砂 1.2kg、 EXG リペア 13 0.24kg、 清水 0.24kg	㎡/1mm厚	1～2	1～2時間		30～ 40分
5. 下塗り	EXG リペア 100	1 : 1 : 1 (主剤：硬化剤：清水)	110g/㎡前後（10μ以上）	1	1～5日	刷毛, ローラー	1時間
6. 中塗り	EXG リペアファインセラ水性	15 : 1	150g/㎡前後（15μ以上）	1	4時間以上	刷毛, ローラー, スプレー	2時間
7. 上塗り	EXG リペアファインセラ水性	15 : 1	150g/㎡前後（15μ以上）	1	4時間以上	刷毛, ローラー, スプレー	2時間

## ⑤ 鉄筋コンクリート構造物（コンクリートクラックがある場合）

工程	材料	配合比率（重量比） 主剤：硬化剤	塗布量（膜厚）	塗布回数	工程間 間隔時間	施工用具	可使時間
1. 洗浄	施工箇所清掃						
2. 下処理	EXG リペア 100	1 : 1 : 1 (主剤：硬化剤：清水)	クラックに入れ込むように塗布する。 落ち込んだ際は再度塗布する。	1～2	1～5日	刷毛, ローラー	1時間
3. 下処理 クラック	EXG リペア 500*	10 : 10	クラックの埋め込み	1	1～5日	ヘラ, コテ	1時間
4. 下塗り	EXG リペア 100	1 : 1 : 1 (主剤：硬化剤：清水)	110g/㎡前後（10μ以上）	1	1～5日	刷毛, ローラー	1時間
5. 中塗り	EXG リペアファインセラ水性	15 : 1	150g/㎡前後（15μ以上）	1	4時間以上	刷毛, ローラー, スプレー	2時間
6. 上塗り	EXG リペアファインセラ水性	15 : 1	150g/㎡前後（15μ以上）	1	4時間以上	刷毛, ローラー, スプレー	2時間

\*EXG リペア 500 は施工場所により、増粘剤で粘度を調整してください

# 可使時間

季節	気温	EXG リペアファインセラ水性	EXG リペア 100 EXG リペア 110 EXG リペア 500
夏	25°C～35°C	2時間以内	1時間以内
その他	5°C～25°C	4時間以内	1時間以内

## 施工・管理上の注意点

1. 躯体に汚れや洗浄剤が残っている場合は剥離の原因となりますので必ず除去して下さい。
2. チョーキングが目立つ下地に対して塗装しないで下さい。仕上がりにムラが発生し、施工後剥離、剥がれのクレームとなる恐れがあります。
3. フッ素や無機系の塗装処理がされているサイディングボードについては、付着性が十分に発揮されないおそれがありますので専用プライマーを使用して下さい。
4. 主剤と硬化剤の配合割合は厳守して下さい。配合割合を誤りますと、成膜不良が発生します。また、十分な塗膜性能が発現できませんので注意して下さい。
5. 塗装の際、目地部分に塗料が溜まらないようにして下さい。目地に塗料が溜まり厚くつくと、乾燥した塗膜に白濁が残り、見た目、仕上がり不良の原因となります。
6. 硬化剤は湿気硬化性ですので、使用後は必ず密栓し、水分混入の無い様に保管して下さい。
7. 可使時間及び塗装間隔は厳守して下さい。  
以下の場合、塗装できませんのでご注意下さい。
8. ・降雨、降雪の恐れがある場合。  
・気温が5°C以下の場合や、施工後数時間以内に5°C以下になる可能性がある場合。  
・湿度が85%以上ある場合。  
・強風時。  
0°C以下の場所や直射日光の当たる場所での材料の保管は避けて下さい。
9. カチオン系プライマーを使用した塗装用具を十分に洗わずそのまま EXG リペアファインセラ水性に使用しますと、凝集物を生じ
10. る場合がありますので、これらのプライマーを用いる場合には十分に洗浄してご使用下さい。  
使用した器具類は直ちに洗浄して下さい。放置しますと硬化して洗浄することが難しくなります。
11. 皮膚などに付着した場合は、速やかに拭き取り多量の清水で洗浄して下さい。
12. 目に入った場合は、速やかに多量の清水で洗浄し、医師の診断を受けてください。

環境にやさしい未来へ！

**EXEO**

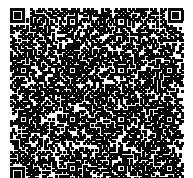
エクシオグループ株式会社

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 3-29-20

電気・環境・スマートエネルギー事業本部  
新領域ビジネス本部 EXG リペア販売担当

お気軽にお問い合わせください。

[contact\\_exgrepair@enp.exeo.co.jp](mailto:contact_exgrepair@enp.exeo.co.jp)



メール送信 QR